

2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年2月8日作成)

小委員会名	既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価指針検討小委員会	主査名：菊池健児 就任年月：2019年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主査名：稲井栄一
設置期間	2019年4月 ～ 2021年3月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>補強コンクリートブロック造建物は、全国各地に広く建設され、建設以来年数を経たものが多く存在しており、耐震性を評価・判定する方法の確立が望まれている。本小委員会は、既存補強コンクリートブロック造耐震性能評価指針検討小委員会(2015～2018年度)において作成した「既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説」の原稿を最終編集し、運営委員会査読および構造本委員会の査読を受け、刊行することを目的とする。</p> <p>初年度：既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針・同解説の査読原稿を編集し、壁式構造運営委員会の査読を受け、原稿を修正する。</p> <p>2年度：構造本委員会の査読を受け、原稿修正を行い、刊行する。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	<p>主査：菊池健児(大分大学) 幹事：五十嵐泉(COMA 建築構造研究室)、黒木正幸(大分大学)、西田哲也(秋田県立大学) 委員：青木功(エスビック)、今井弘(ものづくり大学)、植松武是(北海道学園大学)、川上勝弥(小山工業高等専門学校)、小室達也(ベターリビング)、西野広滋(トーホー)、花里利一(三重大学)、細川洋治(細川建築構造研究室)、山口謙太郎(九州大学)</p>	
設置WG (WG名：目的)		
2020年度予算	130,000円	ホームページ公開の有無：有 委員会HPアドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s5/index.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	9回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 既存補強コンクリートブロック造建物の耐震性能評価指針(案)・同解説の編集原稿を検討した結果、追加の検討課題が生じたので審議・修正を重ね、運営委員会査読用原稿を作成した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、約半年にわたって委員会開催が中断したことも計画よりも遅れたことの要因となった。
委員会活動の問題点・課題	1. 壁式構造運営委員会の査読を受け、修正作業を行い、その後構造本委員会の査読を受け、刊行を急ぐ。